

481

昭和四年四月

職業介紹公報

第六十六號

統計表	雜錄	地方事情	資料	事業概況
職業紹介月報.....(三月份).....二	職業紹介所設置.....二五	昭和三年度新潟縣出身女工紹介額末.....三	工場法の改正.....六	職業紹介事業概況.....(三月份).....一
日傭労働紹介月報.....(三月份).....七	職業紹介事務所打合せ、懇談會及其他.....二五	休暇利用商業の實地見習.....三	工場及鐵山等労働者數調.....(工場一月份).....七	職業紹介事務取扱成績.....(三月份).....一
營利職業紹介月報.....(二月份).....九	職業紹介所職員異動.....二五	主要地に於ける無料船員職業紹介狀況.....(三月份).....八	東京市労働者共濟會月報.....(三月份).....八	營利職業紹介事業概況.....(二月份).....六
十三都市賃銀表.....(三月份).....三		十三都市卸賣物價概況.....(三月份).....九	十三都市賃銀概況.....(三月份).....九	
		海外情報.....一〇		

中央職業介紹事務局



0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 30 1 2 3 4 5

始



職業紹介事業講習會豫告

- 一、會期 昭和四年自六月十八日(火)十日間
但毎日自午前八時至午後四時
- 二、會場 内務省社會局(東京市麹町區大手町一ノ七)
- 三、講習員資格
 - 一、職業紹介所職員
 - 一、地方職業紹介事務局職員
 - 一、道、府、縣市社會事業、社會教育等ニ従事スル職員
 - 一、道府縣師範學校、小學校、實業補習學校等ノ教員
 - 一、其ノ他將來職業紹介事務ニ従事セムトスル者ニシテ地方長官又ハ地方職業紹介事務局長ノ推薦シタル者
- 四、講習科目及講師
 - 一、心理學概論 東京文理科大學教授 田中寛一
 - 二、勞働生理概論 社會局技師 熊谷直三郎
 - 三、勞働經濟概論 東京商科大學教授 福田徳三
 - 四、失業問題 社會局技師 大野縁一郎

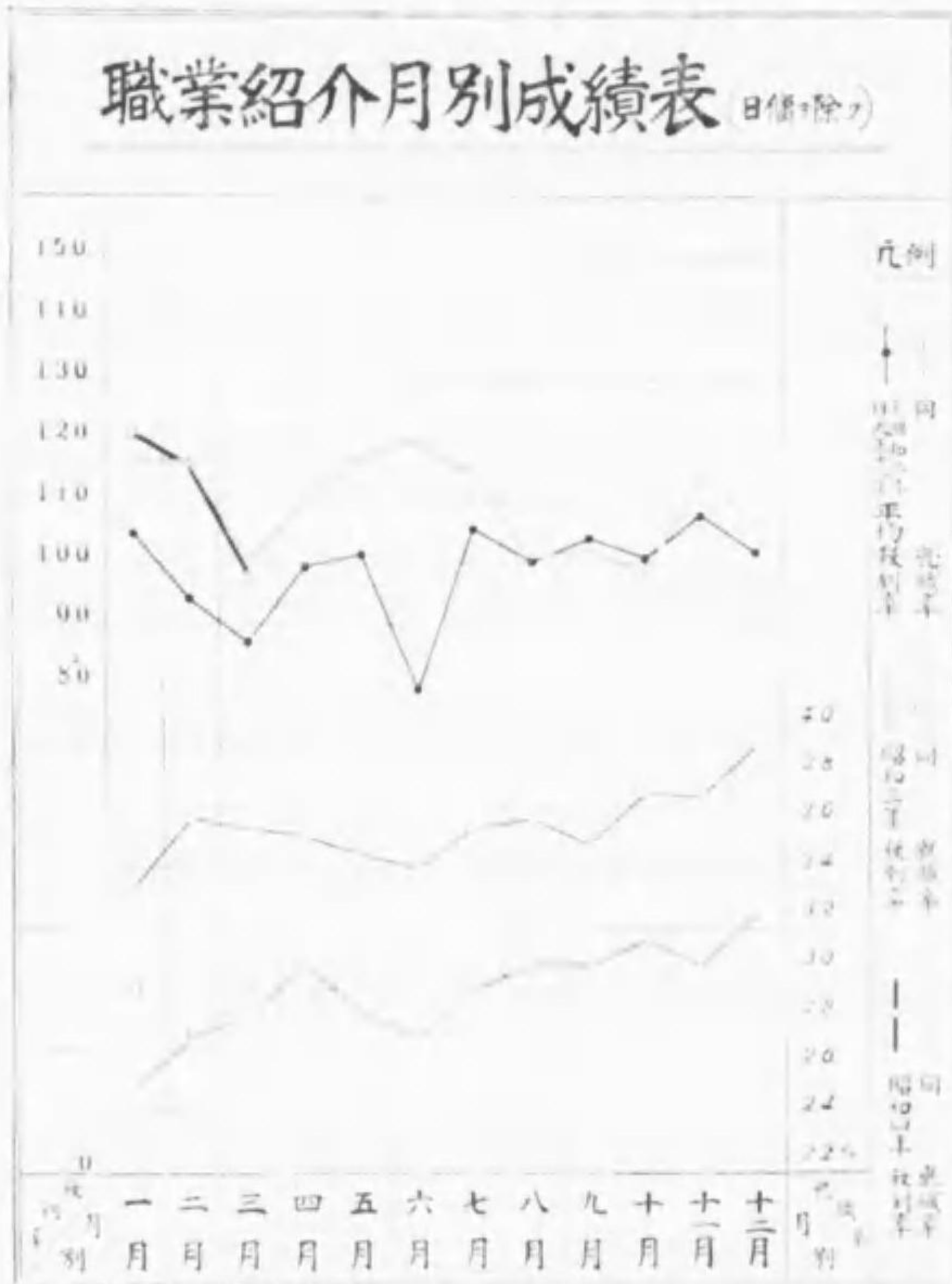
- 五、個性尊重並職業指導ニ關スル訓練
 - 六、職業紹介制度
 - 七、性能検査法
 - 八、小學校ニ於ケル職業指導ノ實際
 - 九、實習
 - 五、見學 講習期間中ニ於テ小學校並ニ職業紹介所ノ執務ノ實際ヲ見學セシム
 - 六、講習修了者ニハ講習證書ヲ授與ス
 - 七、講習希望ノ向ハ速ニ當該道府縣廳又ハ地方職業紹介事務局ニ申込ムヘシ
- 外部三名
- 文部省普通學務局長 武部欽一
社會局職業課長 川西實三
社會局書記官 淡路園治郎
東京帝國大學助教授 紺戸廉平
醫學博士 谷口政秀
中央職業紹介事務局 下川兵次郎
東京市下各區小學校長 三橋節
大阪市小學校長 谷口政秀
高等小學校長 谷口政秀
中央職業紹介事務局 谷口政秀
囑託文學士

中央職業紹介事務局

事業概況

職業紹介事業概況 (三月分)

一般職業紹介事業概況
 全國二百十六箇所の職業紹介所の報告に基いて、三月分職業紹介事業の概況を述べ左の如し。



一、取扱概況

項目	男	女	計
求人数	118	102	220
求職者数	98	82	180
紹介状交付数	108	92	200
就職者数	88	72	160

求職者数に對する就職者数の割合
 九八% 一一六% 一〇一%
 二九% 二六% 二八%

三月中に於ける全國職業紹介事業の概況を概観するに本月の需給状態は前月に比して可なり異なつて居るが前年同月に比しては殆んど變らな。全國各地では三月卒業兒童の少年職業紹介の活動が開始されその方面の求人の著しい増加を示して居る。此の方面の求人が首位を占め次に機械、外交集金人、製身具、飲食店雇人、店員、商店警備、金庫工等がその次に位する。求職者の多いのは知識階級に屬するものが多い。求職者が首位を占め機械、店員、書生給仕がその次に多い。商店警備、小商店、飲食店雇人、番人小使や金庫工業、機械器具等又少くない。

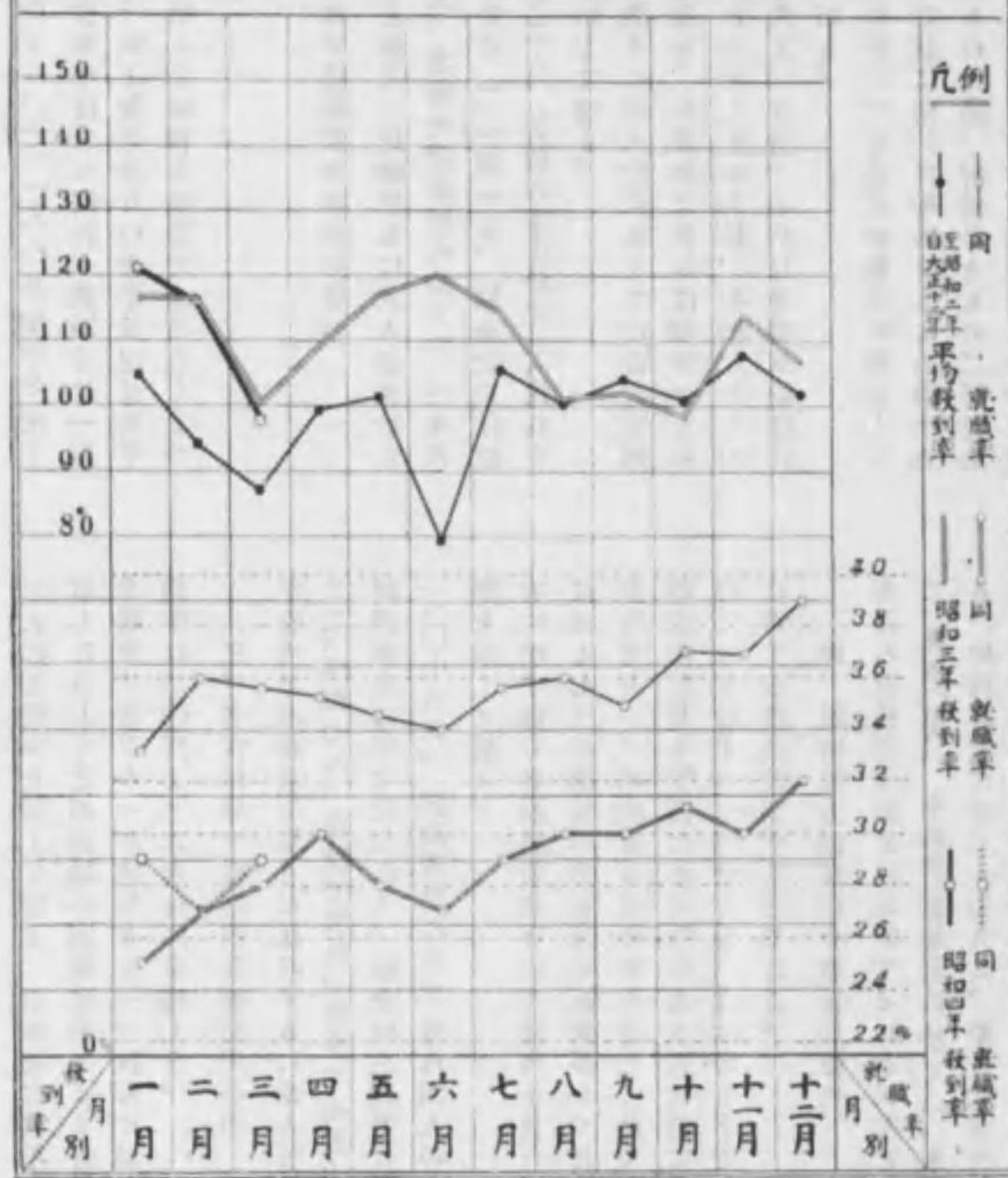
二、前月の比較

本月の取扱数を前月に比較するに求人数に於て二二、三五八人求職者登録数に於て二二、六六四人同再来数に於て二、八七六人紹介状交付数に於て一〇、五一九人就職者数に於て五、二六三人の各増加を示して居る。然して殺到率に於ては一八%緩和し就職率は一%の上向を示して居る。依之觀て本月の需給状態は前月に比し可なり良くなつて居る。

三、前年同月の比較

前年同月と比較するに求人数に於て三、六二三人求職者登録数に於て一、八六六人同再来数に於て六九四人紹介状交付数に於て一、四二五

職業紹介月別成績表(日備除フ)



事業概況

職業紹介事業概況 (三月分)

一、職業紹介事業概況
 全国二百十六箇所の職業紹介所の報告に基づいて三月分職業紹介事業の概況を述べれば左の如し。

一、取扱概況

求人数	3,400人	男	2,400人	女	1,000人
求職者数	2,600人	男	1,800人	女	800人
紹介状交付数	3,100人	男	2,200人	女	900人
就職者数	2,400人	男	1,700人	女	700人
再就職者数	1,200人	男	800人	女	400人
求職者に対する求職者数の割合	76%				

本月

求職者数に対する求職者数の割合
 九八% 前月 一一六% 前年同月 一〇一%

前月

求職者数に対する求職者数の割合
 二九% 二月 二六% 二月 二八%

前年同月

求職者数に対する求職者数の割合
 二九% 二月 二六% 二月 二八%

二、前月との比較

本月の取扱数を前月に比較するに求人数に於て二二、三五八人求職者登録数に於て二、六六四人同再来数に於て二、八七六人紹介状交付数に於て一〇、五一九人就職者数に於て五、二六三人の各増加を示して居る。然して殺到率に於ては一八%緩和し就職率は一%の向上を示して居る。依之觀は本月の需給状態は前月に比しかなり良くなつて居る。

三、前年同月との比較

前年同月と比較するに求人数に於て三、六二三人求職者登録数に於て一、八六六人同再来数に於て六、九四人紹介状交付数に於て二、四二五

職業紹介事業講習會豫告

一、會期 昭和四年自六月十八日(火)十日間
 但毎日自午前八時至午後四時

二、會場 内務省社會局(東京市麹町區大手町一ノ七)

三、講習員資格

- 一、職業紹介所職員
- 一、地方職業紹介事務局職員
- 一、道、府、縣、市社會事業、社會教育等ニ從事スル職員
- 一、道府縣師範學校、小學校、實業補習學校等ノ教員
- 一、其ノ他職業紹介事務ニ從事セムトスル者ニシテ地方長官又ハ地方職業紹介事務局長ノ推薦シタル者

四、講習科目及講師

- 一、心理學概論 東京文理科大學教授 田中重一
- 二、労働生理概論 東京文理科大學教授 熊谷直三郎
- 三、労働經濟概論 東京文理科大學教授 堀田直三
- 四、失業問題 社會局長 大野謙一郎

五、個性尊重並職業指導ニ關スル訓練

文部省普通學務局長 武部欽一

六、職業紹介制度

社會局書記官長 川西實三

七、性能検査法

東京帝國大學助教授 淡路園治郎

八、小學校ニ於ケル職業指導ノ實際

東京市下谷 下川兵次郎

九、實習

高等小學校校長 三橋節

五、見學

外三名

六、講習終了者ニハ講習證書ヲ授與ス

講習期間中ニ於テ合計十二時間ノ豫定

七、講習希望ノ向ハ速ニ當該道府縣廳又ハ地方職業紹介事務局ニ申込ムヘシ

中央職業紹介事務局 谷口政秀

中央職業紹介事務局

人就職者数に於て一、三二一人の各増加を示して居る。然して就職率は三%緩和し就職率は一%向上して居る。依之觀は本月の需給状況は前年同月に比して殆んど同様な状態であり且つて居らぬ。

四、各管内状況

一、東京地方職業紹介事務局管内
本月の取扱数を前月に比較するに求人数に於て一、一三七人、就職者数に於て六、一九八人同再来数に於て一、四一人、紹介状交付数に於て五、三八二人、就職者数に於て二、四八三人の各増加を示して居る。
之を職業別に觀るに求人数にありては各分類共に増加して居る、小分類に依れば増加せしもの四十九種、減少せしもの八種、増減なきもの二種であつて大工、左官、小商店員及書生給仕に於て激増して居る。
求職者登録数にありても各分類共に増加して居るが更に小分類に依れば増加せしもの四十九種、減少せしもの九種、増減なきもの二種であつて小商店員、商店雑役、機械及事務員に於て激増して居るが之は學校の卒業期に際し之等に關する求人求職の増加に基くのが主因であると思はれる。

二、大阪地方職業紹介事務局管内

本月の取扱数を前月に比較するに求人数に於て六、二三四人、就職者登録数に於て四、一二人、同再来数に於て一、二二八人、紹介状交付数に於て三、四四〇人、就職者数に於て一、八五

三人の各増加を示して居る、各取扱数共増加を示した而して之が需給の關係は前月より好轉し求職率は前月の一三六%より一一四%に減じ就職率は二〇%より二六%に昇進した。

三、名古屋地方職業紹介事務局管内

本管内の取扱数を前月に比較するに求人数に於て二、四四七人、就職者登録数に於て七五七人、同再来数に於て三二八人、紹介状交付数に於て一、〇七八人、就職者数に於て五八四人の各増加を示して居る。
右に示す如く各取扱数共可成の増加を見た、之は主として小學校卒業兒童の取扱が多かつたのが主因である。元來此月は年中を通して最も多くの取扱を見る季節にして殊に求人数に於て其の著しきを示すのが例である。之は即ち卒業兒童に對する申込殺到する爲である。

四、福岡地方職業紹介事務局管内

本月の取扱数を前月に比較するに求人数に於て二、五四〇人、就職者登録数に於て一、五八八人、同再来数に於て一七九人、紹介状交付数に於て六一九人、就職者数に於て三四三人の各増加を示して居る。
依之觀は各取扱共増加し就職者数が著しいのは本月が小學校卒業期に當り少年職業紹介取扱の爲である。

五、需給關係

本月内の求人及求職者の取扱を見るに求人七五、九六八人、就職者登録七三、七六九人で求人超過一、一九九人である、即ち求人一〇〇人

に對する求職者九八人の割合である。
次に之を性別に就いて見れば男子は求人五三、四七四人に對し求職者登録五八、六〇七人にして求人一〇〇人に對し一一〇人の割合である。
女子は求人二一、四九四人にして求職者登録一五、二六二人で求人一〇〇人に對し七一

六、通商運輸に於ては

一、工業及商業に於ては求職者超過九二三人にしてその主なるものを個別的に示せば機械器具、電氣瓦斯、金屬工業等にして製糸紡績、染色、裝身具、製紙、食料品、嗜好品等は求人超過である。
二、土木建築に於ては四三五人の求人超過にして全部之に屬して居る。
三、商業に於ては六、一四四人の求人超過にしてその主なるものは小商店員、飲食店雇人、行商等にして店員、商店雑役等は求職超過である。
四、農林業に於ては二四四人の求人超過にして全部之に屬して居る。
五、水産業に於ては二六人の求人超過である。
六、通信運輸に於ては一、六〇五人の求職超過にして鐵道、自動車、通信、從事員、運送業、車夫、馬丁等である。
七、戸内使用人に於ては求人超過二二三人にして機械、乳母見守等之に屬し書生給仕、番人小使等は求職超過である。

八、雜業に於ては

二、一五九人の求職超過にしてその主なるものを個別的に示せば官公吏、教員、事務員等に於て看護人、外交集金人、配達人、理髮等は反つて求人超過を示して居る。
三月中に於ける求人超過の主なるもの
理髮 (約四倍)
小商店員、外交集金人、乳母見守 (約二倍半)
裝身具 (約二倍半)
製糸、製紙、機械、嗜好品 (約二倍)
看護人、染色 (約一倍半)
三月中に於ける求職超過の主なるもの
番人小使 (約六倍半)
事務員 (約四倍半)
自動車従事員 (約四倍)
書生給仕 (約三倍)
電氣瓦斯 (約二倍)
通信従事員、店員、機械器具 (約一倍半)
三月中に於ける二千人以上の求人左の如し。
小商店員 一、五二二
飲食店雇人 三、四四六
店員 九、九四五
外交集金人 四、〇〇〇
商店雑役 三、五五五
裝身具 四、〇〇七
金屬工業 三、三二二
土方日傭 三、四三六
三月中に於ける二千人以上の求職者左の如し。
事務員 六、六六六
小商店員 三、七六八
店員 三、〇〇〇
飲食店雇人 三、九三三
書生給仕 四、四四四
金屬工業 三、七〇五
商店雑役 四、三三三
機械器具 三、六三三
番人小使 三、五〇四

三月中に於ける再求の主なものの左の如し。

事務員 三、三〇八
書生給仕 一、四九七
商店雑役 三、〇六八
店員 一、八七六
飲食店雇人 一、三二七
番人小使 一、六八八
機械器具 一、〇〇〇
小商店員 一、四七三

日僱労働紹介取扱概況

昭和四年三月に於ける全國日僱労働紹介所三十二ヶ所よりの報告に基き取扱状況を述べれば左の通りである。

一、取扱状況

	男	女	計
求人	三三、三三七	七、四〇六	四〇、七四三
求職者	四六、〇八一	七、八九九	五三、九〇〇
紹介件数	三六、六六五	七、四三〇	四四、〇九五

求人に対する求職者の割合
本月 前月 前年同月
一一二% 一一三% 一一〇%

求職者数に對する就職者の割合

八九% 八六% 八九%

本月に於ける取扱数は求人三七〇、三九七人、求職者四一四、七〇〇人、就職者数三七〇、〇三五人にして殺到率は一一二%、就職率は八九%である、本月の取扱数は前月よりも多いが前年同月より少い。需給關係は前月より少々良いが前年同月よりは少々悪い。此れは本年度失業救済土木事業の完了期にあり求人の減少を見たのであらうが尙一般日僱労働の需要も地方によ

二、前月及前年同月の比較

本月の取扱状況を前月のそれに比するに求人八、一七四一人、就職者数に於て一五、六八九人、就職者数に於て一七、一八九人の各増加を示して居る。殺到率は一%緩和し就職率に於ては三%の向上を示して居る、依之觀は本月の需給状況は前月に比して幾分良くなつて居る。
更に前年同月の取扱に比するに求人八、一八九人、就職者数に於て一七、一八九人の各増加を示して居る。殺到率は一%緩和し就職率に於ては三%の向上を示して居る、依之觀は本月の需給状況は前年に於て二%を増し就職率に於て變化をして居らぬ、依之觀は本月の需給状況は前年同月に比して少々悪くなつて居る、如此六大都市に施行された失業救済土木事業が昨年そのれに比して規模が小さいので需給労働量が少なかつた爲である。

三、各管内状況

一、東京地方職業紹介事務局管内
本管内に於ける取扱数は求人二二三、三五九人、求職者数二五二、三六六人、就職者数二三、〇一一人前月に比し各数に於て二萬人臺の増加を示して居る又前年同月に比しては七千五六百人の増加を示して居り地方別に求人數に就て見ると北海道に於て約千人、横濱に於て約一萬七千人、横濱では救済事業に一萬五千人其他に五千人の増加をして居るが東京では一般日僱労働に於て一萬九千人を増して居るが救済事業に於ては二萬九千人を減じて居る。

二、大阪地方職業紹介事務局管内
 本管内に於ける取扱数は求人八、五三五人、求職者九二、二一四人、就職者八、一五三人、前月に比しては各数とも千前後の減少を示して居る。前年同月に比しては一萬一千から一萬三千位の減少をして居る。前月に比して減少したのは大阪、神戸、京都の失業救済事業に對する求職者の減少した爲めで前年同月に比して減少したのは昨年の失業救済事業に比して今年規模が小である爲めである。

三、名古屋地方職業紹介事務局管内
 本管内の取扱数は求人五〇、九九六六、求職者六五、〇四三人、就職者五〇、九八二人、前月に比して求人口に於て二千五百餘人、求職者に於て四千六百餘人、就職者に於て二千五百餘人の減少を示して居る、如此は名古屋に於ける失業救済事業の漸次終了期に入り求人者の減少した爲めで一般事業の求人に於ては反つて増加を示して居る。前年同月に比しては求人に於て一萬五千餘人、求職者に於て二萬一千餘人、就職者に於て一萬五千餘人の減少を示して居る。如此本年度の失業救済事業の規模が前年度のそれに比して小である爲めである。

昭和四年三月中に於ける全國傳給生活者専門職業紹介所及専門部十一ヶ所よりの報告に基き其の取扱成績を述べれば左の通りである。

一、取扱状況
 求人数 男 二八九 女 一三九 計 四二八
 求職者数 一、二八一 四一七 六九八
 紹介件数 四一五 二二八 六四三
 就職者数 二二一 八〇 三〇二
 求人数に對する求職者の割合 前年同月 三九六・七% 三〇八・五% 四四〇・〇%
 求職者數に對する就職者數の割合 一七・七% 一九・〇% 一四・三%
 之を前月に比較するに求人数に於て一〇二人求職者數に於て六九六人紹介件數に於て二二〇人就職者數に於て一一〇人各々増加し就職率は一・三%低下して居る。
 尙本月に於ては取扱所一ヶ所増加して居る之は大阪基督教青年會職業紹介所に於て知識階級専門部の設置された爲である。
 二、需給關係其他
 本月末現在未紹介求人数九〇人前月八七人に比

し三人の増加を示し月末現在未紹介求職者數一、四〇一人前月の七五四人に比し六四七人増加して居る。
 求人 數
 主なる者は商會社(一八八)個人商店(七二人)官公署(六二人)工業會社(二二人)新聞雜誌社(二人)保險會社(一人)等である。
 求職者希望職業
 商會社(六九五)官公署(一九九)個人商店(二九一人)銀行(九二人)工業會社(八六)等である。
 求職者教育程度
 中等學校卒業及同程度以上の者一、三七五人(男九九一人女三八四人)を最高とし専門學校卒業及同程度以上の者一六九人(男一五七人女一二一人)其他一三一人(男九四人女一九人)大學卒業及同程度以上の者四一人(男三九人女二人)之に強ぐ。

就職先
 尙就職先の主なるものは商會社(八一人)個人商店(五一人)官公署(三五五人)等である。
 給料
 而して其の就職當時の給料を見るに大學卒業及同程度以上の者最高八〇圓最低四〇圓、専門學校卒業及同程度以上の者最高八〇圓最低三〇圓、中等學校卒業及同程度以上の者最高八〇圓、最低一五圓其他に於ては最高六〇圓最低三〇圓である。

職別	求人數	求職者數	就職者數	月末現在未紹介		給料				
				求人數	求職者數	最高	最低	平均	前月	
官公署	六三	一九九	三五	九	一九	〇	〇	〇	〇	〇
銀行	二二	九三	二二	一〇	八	〇	〇	〇	〇	〇
保險會社	一四	一八	一〇	四	三	〇	〇	〇	〇	〇
商會社	二八	一八	一〇	一八	七	〇	〇	〇	〇	〇
工業會社	三三	六六	一八	一八	七	〇	〇	〇	〇	〇
個人商店	一	六	一	一	一	〇	〇	〇	〇	〇
個人工商	七	一九	五	三	三	〇	〇	〇	〇	〇
個人工場	九	四	一	三	三	〇	〇	〇	〇	〇
個人學校	七	四	一	三	三	〇	〇	〇	〇	〇
新聞雜誌社	三	三	一	一	一	〇	〇	〇	〇	〇
其他	九	三	一	三	三	〇	〇	〇	〇	〇
計	四六	一、六六	三〇〇	九	一九	〇	〇	〇	〇	〇

職業紹介聯絡取扱成績 (三月份)

第一次 求人聯絡日報
 指定職業紹介所十三ヶ所中聯絡日報の發行なかりしもの七ヶ所(函館市、宇治山田市、京都市中央、岡山市西大寺町、廣島市東松原、松山市、高知市、下關市各職業紹介所)
 求人 數 六、四七九人 男五、二二三人 女一、二五六人
 求人口數 三、三〇〇
 紹介狀交付數 一、二二九人 男一、一三九人 女九〇人
 就職者數 二四九人 男一三九人 女一〇人

求人數に對する紹介狀交付數の割合 本月 一八・九七% 前月 二二・六六%
 求人數に對する就職者數の割合 本月 三・八四% 前月 五・七三%
 紹介狀交付數に對する就職者數の割合 本月 二〇・二六% 前月 二四・二三%
 第二次 求人聯絡日報
 指定職業紹介所十三ヶ所中聯絡日報の發行なかりしもの二十七ヶ所(横濱市中央、川崎市、前橋市、水戸市、宇都宮市、甲府市、長野市、郡山市、米澤市、仙臺市、盛岡市、青森市、名古屋市中、静岡市、津市、岐阜市、金澤市、

大阪市中、京都市中央、神戸市中、岡山市西大寺町、廣島市東松原、松山市、高松、下關市、福岡、長崎市各職業紹介所)
 求人 數 一、三四九人 男一、二六三人 女八六人
 求人口數 五三九
 紹介狀交付數 三一五人 男三〇七人 女八人
 就職者數 六一人 男五八人 女三人
 求人數に對する紹介狀交付數の割合 本月 二三・三五% 前月 二六・六九%
 求人數に對する就職者數の割合 本月 四・五二% 前月 四・二八%
 紹介狀交付數に對する就職者數の割合 本月 一九・三七% 前月 一六・〇二%
 第三次 求人聯絡日報
 福岡地方職業紹介事務局に於ては聯絡日報の發行なし
 求人 數 五五人 男三九人 女一六人
 求人口數 二六
 紹介狀交付數 九七一人 男二一五人 女七五六人
 就職者數 八一〇人 男七五四人 女五八人
 求人數に對する紹介狀交付數の割合 本月 一、七六五・四五% 前月 三四五・二二%
 求人數に對する就職者數の割合 本月 一、四七二・七三% 前月 九〇・〇〇%
 紹介狀交付數に對する就職者數の割合 本月 八三・四二% 前月 二六・〇七%

備考 求人数に比し紹介状交付数並就職者数の多きは二分に登載したる三越、松屋、松坂屋少年店員並群馬縣下に於ける製絲女工が本月に入り就職決定したるによる。

登利職業紹介事業概況 (二月分)

一、登業者

本月に於ける登業者は總數三、三九六人にして其の中本月中實際取扱ひをなせる者の數は二、一八八人である、今之を前月に比すれば總數に於て二四人、取扱者に於て九一人の各減少を示し、數ヶ月前より引續き減少し來たれる登業者が前月に於て稍々舊に復せしを再び減少傾向に歸着せしめてゐる。

而して之等取扱登業者は東京地方職業紹介事務局管内に八〇一人、大阪地方職業紹介事務局管内に九二七人、名古屋地方職業紹介事務局管内に二四八人、福岡地方職業紹介事務局管内に四二人を數へ府縣別に見れば大阪府の三二八人を筆頭に、兵庫縣の一六五人に續き、東京府の一〇二人奈良及香川の一〇一人の順に並んでゐる。

二、取扱状況

求人数	男 三五、〇〇〇	女 三七、〇〇〇	計 七二、〇〇〇
求職者登録数	三五、〇〇〇	三七、〇〇〇	七二、〇〇〇
再求職者	六、三七八	六、八八〇	一三、二五八
紹介件数	三六、六〇〇	三九、四〇〇	七六、〇〇〇
就職者数	一四、五〇〇	一五、二〇〇	二九、七〇〇

求人数に対する求職者数の割合
 本月 前月 前年同月
 七二% 七一% 七四%
 求職者数に対する就職者数の割合
 六五% 六三% 七六%
 前表に依りて本月の取扱数を見るに求人数求職者登録数及再求職者の各々に於て前月よりも相當數の減少を示して居るのに反し紹介件数及就職者数に於ては増加を示し一見需給關係好轉を來せるが如く見ゆれ共必ずしも財界状況の良化を反映せるものにあらずして實は求職者の雇傭條件低下を物語るものではあるまいか。

三、業種別及府縣別状況

業種別に於ては戸内使用人に於て特別に多數を取扱ふことは例月のことであるが本月も求人数に於て三六、五三八人、求職者は二六、六七〇人を數へ就職者一八、九八六人を出して第一位を占め以下商業(就職者六、三四七人)、雜業(就職者二、八九三人)、工業及礦業(就職者二、〇八二人)の順に續き水産業(就職者七二九人)が最も少ない。

四、日傭労働者紹介

登利職業紹介所に於ける日傭労働者の取扱を見れば略々左の如くである。

求人数	男 三、九六〇	女 一、三三〇	計 五、二九〇
求職者数	三、八八〇	一、〇三〇	四、九一〇
紹介件数	三、六六〇	七五〇	四、四一〇
求人数に対する求職者数の割合	本月 一三三%	前月 一三三%	
求職者数に対する就職者数の割合	七〇%	六五%	

資料

工場法の改正

工場法は今般左記の如く改正し三月二十八日より公布實施を見るに至つた。
 工場法中改正法律
 工場法中左ノ改正ス
 第二十四條中「第九條」ヲ「第三條、第四條、第七條乃至第九條」ニ改メ同條ニ左ノ但書ヲ加フ
 但シ第三條ノ規定ヲ適用スル場合ニ於テハ其ノ適用後二年以内同條ノ就業時間ヲ一時間延長スルコトヲ得
 此の改正は原動機を使用する一切の工場に對し就

工場鑛山等労働者數調

(社會局調査)

昭和三年十二月末現在の工場鑛山等労働者の總數は左の如くである。

工場労働者	一、九八、八七五	一、〇三、三六八	三、〇二、二四三
鑛山労働者	三三、八八八	六、七三三	四〇、六二一
運輸交通労働者	四四、一二二	三、四四五	四七、五六七
日傭労働者	一、四四、〇六三	四〇、六六六	一、八四、七二九
其他	三、五二一	一、三三三	四、八五四
總計	三、二二、二六六	一、五三、八三三	四、七六、一〇〇

工場及鑛山労働者異動調

一、工場労働者 (一月分)

解雇	男 一三、八六〇	女 二一、一五三	計 三五、〇一三
雇入	男 一五、八四一	女 一六、五三六	計 三二、三七八
月末現在	男 一、五五八	女 一、八五五	計 三、四一三
前月	男 一、八四一	女 二、一五三	計 四、〇九四
前々月	男 二、一五三	女 二、四六八	計 四、六二一

業種別	解雇		雇入		月末現在	
	工場数	職工数	工場数	職工数	工場数	職工数
製絲業	九二	一七、二九	九二	一七、二九	九二	一七、二九
紡績業	二二	九、四三	二二	九、四三	二二	九、四三
織物業	七	六、四三	七	六、四三	七	六、四三
機械製造業	一三	一、三三	一三	一、三三	一三	一、三三
船舶車輻製造業	八	一、七五	八	一、七五	八	一、七五
金屬品製造業	一〇	一、〇八	一〇	一、〇八	一〇	一、〇八
窯業	一〇	一、三三	一〇	一、三三	一〇	一、三三
製紙業	八	一、〇八	八	一、〇八	八	一、〇八
製油及製蠟業	一	一、〇八	一	一、〇八	一	一、〇八
製薬業	一	一、〇八	一	一、〇八	一	一、〇八
合 計	一四九	三六、〇七	一四九	三六、〇七	一四九	三六、〇七

業時間、休日、休日に關する規定を適用するを得しむるものであるが、先づ非適用工場中最も就業時間甚しく長く、其の弊害顯著なる織物業及之と略同様の状態にある製蠟業に限り其の適用範圍を擴張せんとするものである。

尙新に就業時間制限を受くる小工場に對し其の適用後二年間一時間延長の餘地を認めたる。本改正の爲め當り就業時間、休日、休日に關する規定の擴張適用せらるべき織物業及製蠟業工場數及職工數を示せば左の如くである。

現在の適用工場(昭和三年)
 工場數 一、九八
 職工數 一、〇三、三六八
 原動機を使用する非適用工場(昭和三年)
 工場數 一、〇九
 職工數 一、〇三、三六八
 適用工場(昭和三年)
 工場數 一、〇九
 職工數 一、〇三、三六八

尙解雇者を歸離別に前月と比較対照すれば次の如くである。

種別	本月	前月
同種工場に轉職せる者	一〇、九二二	一三、二五五
他種工場に轉職せる者	五、〇五七	四、二七五
歸農せる者	一六、五九五	七三、六〇八
其の他	七、五七四	五〇、九一七
未従業者	三、一五二	三六、一五一
不詳	五、〇四〇	八、三一五
計	四八、三四〇	一八六、五二一

二、鑛山労働者(二月份)
 二月中に於ける鑛山労働者の異動状況を見るに解雇に於ては男一〇、三八八人、女二、九九九人計一三、三七八人、雇入に於ては男一〇、三三五人、女二、三六九人、計一二、七〇四人であり、之を監督局別に見れば左の如くである。

種別	解雇	雇入	現在	月末現在
札幌	九三九	八〇八	二、六〇〇	二、〇〇〇
仙臺	六六六	七七七	一、一一一	一、〇〇〇
東京	八八八	九九九	三、三三三	三、二二二
大阪	四四四	五五五	一、一〇〇	一、〇〇〇
福岡	三三三	四四四	一、一〇〇	一、〇〇〇
計	三、一六九	三、五八三	一〇、一四四	九、二二二

尙解雇者を歸離別に前月と比較対照すれば次の如くである。

種別	本月	前月
解雇	一三、七七八	一六、〇六六
雇入	一四、三九九	一七、〇五五
計	一、六一一	一、三一一

主要地に於ける無料給員

種別	負傷	手當	計
三月份	二〇錢	六〇錢	八〇錢
年度内累計	三三	一〇〇	一三三
開始以来累計	三三	一〇〇	一三三

東京市勞務者共済會月報 (三月份)

種別	會員數	紹介百人	會費額
三月份	三三、五六六	八、三三三	二、四三三
年度内累計	九、九九九	二、四四四	一、八三三
開始以来累計	一、三三三	三、三三三	一、〇〇〇

一、會員

求職者數	本月受 二、〇九〇人
求職者數	前月未済 三、〇九三
求職者數	本月未済 一、三八九
求職者數	前月未済 二、〇八三
未済求職者數	四
未済求職者數	一、四〇九

神戸、門司、下關、若松、戸畑、長崎、函館、小樽の各紹介所取扱ひたる三月の状況左の通りである。

三、給付延人員

種別	負傷	手當	計
三月份	二〇錢	六〇錢	八〇錢
年度内累計	三三	一〇〇	一三三
開始以来累計	三三	一〇〇	一三三

四、給付金額

種別	負傷手當	死亡手當	遺族手當	計
三月份	一、七三三	一、〇〇〇	一、七三三	四、四六六
年度内累計	一、七三三	一、〇〇〇	一、七三三	四、四六六
開始以来累計	一、七三三	一、〇〇〇	一、七三三	四、四六六

第二種正會員 (昭和十二年十二月一日ヨリ開始ス)

種別	會員數	給付件數	金額
三月份	三三	一〇〇	一、三三三
年度内累計	三三	一〇〇	一、三三三
開始以来累計	三三	一〇〇	一、三三三

十三都市卸賣物價概況 (三月份)

昭和四年三月に於ける十三都市卸賣物價指數(大正十年乃至十二年の全三箇年平均價格を一〇〇と

し単純算術平均の方法に依り算出せるもの)は總平均八八・三にして之を前月の八八・二に比較すれば一厘の騰貴に當り調査品目五十六種中前月に比し騰貴せるもの十五品、低落せるもの十七品、保合のもの二十四品なり、而して之を十三都市別に觀れば平均指數の最も高きは福岡の九〇にして大阪の八九・四、東京の八八・八、仙臺の八八・八、新潟の八八・八、京都の八八・八、神戶の八八・八、大坂の八八・八、廣島の八八・八、横濱の八八・八、名古屋の八八・八、金澤の八八・八、小樽の八八・八、仙臺の八八・八、高知の八八・八、新潟の八八・八、湯及高知の各八八・八、京都及名古屋の各八八・八、廣島の八八・八の順序にして又之を八大分類別に觀れば平均指數の最も高きは穀類の一一三・〇にして雜類の九七・八調味及嗜好品の九四・三肥料の八五・八燃料の八二・四衣料品の七九・八建築材料の七九・四順次に至る其の最も低きは肉類の七八・三なり、然れども之を各其の前月に比較すれば建築材料は二分二厘肥料は一分八厘衣料品は一厘の騰

貴を示し之に反して肉類は二分五厘雜類は一分四厘及嗜好品は五厘類は四厘燃料は二厘の何れも低落を示せり、尙本月の總平均を前年同月に比較すれば一分の低落に當る。

十三都市別卸賣物價指數比較

都市別	本年三月	本年二月	前年三月
東京	八六	八六	八七
大阪	八七	八七	八七
神戶	八七	八七	八七
京都	八六	八六	八七
名古屋	八六	八六	八七
横濱	八八	八八	八八
廣島	八八	八八	八八
金澤	八八	八八	八八
仙臺	八八	八八	八八
小樽	八七	八七	八八
高知	八七	八七	八八
新潟	八七	八七	八八
湯及高知	八七	八七	八八
總平均	八八・三	八八・二	八九・二

十三都市貨銀概況 (三月份)

昭和四年三月に於ける十三都市貨銀指數(大正十年乃至十二年の全三箇年平均貨銀を一〇〇とし単純算術平均の方法に依り算出せるもの)は總平均一〇二・四にして之を前月の一〇二・〇に比較すれ

ば四風の昂騰に當り調査種類五十二種中前月に比し昂騰せるもの十七種、低下せるもの十四種、保合のもの二十一種なり、而して之を十三都市別に觀れば平均指數の最も高きは東京の一二にして、横濱の一〇六仙臺の一〇五大阪の一〇四名古風、小樽及高知の各一〇二京都及新潟の各一〇一廣島及金澤の各一〇〇福岡の九九神戸の九六の順序にして又之を十二分類別に觀れば平均指數の最も高きは漁夫の一四・三にして印刷製本業の一〇九・五飲食料工業の一〇六・〇金屬及機械器具工業の一〇四・六織造業の一〇三・二土木建築業の一〇一・〇化學工業の一〇〇・四被服及身用品製造業の一〇〇・三窯業の九九・〇順次に亞ぎ其の最も低きは仲仕及日傭人夫の九二・〇なり、然れども之を各其の前月に比較すれば窯業は二分三厘、被服及身用品製造業は一分六厘、織造業は一分、仲仕及日傭人夫は八厘、下男及下女は五厘、漁夫は四厘、土木建築業は三厘、金屬及機械器具工業二厘の各昂騰を示し之に反して印刷製本業は九厘、飲食料工業は五厘、化學工業は三厘、木竹類に關する製造業は二厘の何れも低下を示せり、尙本月の地平均を前年同月に比較すれば三厘の昂騰に當る。

十三都市別賃銀指數比較

都市別	本年三月	本年二月	前年三月
東京	一一一	一〇九	一〇六
大阪	一〇四	一〇四	一〇三
神戸	九六	九五	九五

一九二八年十一月十二日伊太利に於ては内國移住常設委員會の提出に係る内國移民の組織及び規定に關する法令を閣議によつて決定した。本法の目的とする所は農業振興計畫に従つて内國の移住を統制し人口稠密せる地方よりイタリヤ南部及びイタリヤ諸島の荒蕪地若しくは人口稀薄なる土地に移住を誘引植民地を建設して植民を奨励するにある。内國移住常設委員會は一九二六年の初めに設置せられ既に準備調査をなし一九二七年の後半及び一九二八年一月に於ける王國內の労働移動に關する統計報告を發表した、本統計の目的とする所は近

海外情報

伊太利

内國移住機關

總平均	京	名	廣	廣	廣	廣	廣	廣	廣	廣
一〇二・四	一〇一	一〇二	一〇六	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇
一〇二・〇	一〇〇	一〇〇	一〇七	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇
一〇二・一	一〇二	一〇二	一〇六	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇

最非常に制限せられた國外移民が國內に於て労働する機会を研究するにある。此の統計作成のため用ひられた主なる方法は五人以上團體して伊太利鐵道を利用する労働者の爲に發行せられる割引乗車券によつたのである（之等労働者は往復旅費を半額にされる）。之等労働者の旅行免狀には年齢、性別、職業、出身地及目的地、目的地に於ける職業若しくは工業又は農業に於ける労働種別、就業期間、其の他が掲載されてある。此報告は農業及び工業に於ける一時的若しくは定期的の労働移動を明かにしてゐるが、鐵道若しくは團體乗車によらずして移動する労働者及び移住は包含されてゐない。

婦人専門の賃銀職業紹介業

伊太利新聞の報道する所によれば内務省は最近地方當局に對して賃銀職業紹介業特に國內及び國外の婦人求職者取扱業者を嚴重に監督すべき通牒を發したとの事である。この通牒によれば地方當局は情を知りて婦人賣買を助長する業者を摘発するのみならず責任に缺く所ありと證明せられた職業紹介業者例へば就職者の意志を確かむる事なくして婦人の求職を交付するが如き者を嚴罰に處するを要する。又紹介業者には警告を發して該事業が賃銀のために行はるゝ場合若しくは就職者にその利害につき注意を能ふべき必要あるのに之をなさない場合は法定の手續を必要とせられない場合に於ても免許狀を停止若しくは剥奪される事を得る旨も定めてゐる。

英國

失業狀態

労働省公報によれば英國及び北愛爾蘭に於ける失業保險による失業者の比率は一九二八年には一〇・九であつた、之を一九二七年及び一九二六年について見るに各々九・七及び一二・五である。年内上半期に當るに起る就職状況の定期的改善は一九二八年に於ては三月までは見られ其の期間に於ける失業保險による失業者の割合は一九二〇年以來の最低率を示してゐた、然しこの好況は四月に至つて停止し其の時より悪化し九月に多少回復した外十一月末まで繼續した。即ち四月末より六月末に於ては特に不況であつたが之は殆んど全く炭坑、造船、棉花、毛織及毛糸、織布、製靴の六工業に限られてゐた、十一月末に至つて炭坑、造船工業は多少改善されたが造船、毛織及び製靴の諸工業は不況を續けてゐる爲全體としては依然不況であつた、十二月中旬に至つては之等六工業は十一月末に比し各々多少改善を示したが製靴工業に殆んど變更がなかつた。

佛蘭西

賃銀職業紹介業者

最近佛蘭西では私設職業紹介業に對する當局の監督を強固にするため發布せられた一九二八年七月十九日の法律の運用に關し、興味ある意見が發表された。即一九二九年十一月二十七日下院に於てガブリエル、ラフアイエ氏は未だ絶滅されない私設職業紹介業によつて雇主及び被雇者が被る弊害を

指摘した。食料品工業及び興業物方面は特に之等紹介業者の犠牲となつて居り雇主及び労働者共に眞の意味の一刻の頭はねをされるのである。而してラフアイエ氏は一九二八年七月十九日の法律が私設紹介業者の監督権を地方自治團體に委任した事を遺憾としてゐる。彼の意見によればかかる監督の効果を徹底せしむるには工場監督官の助力によつてなされる事を必要とし、更に賃銀職業紹介業者を驅逐するには公設の組織的職業紹介機關への貸附金が増額され、異地間の機關の聯絡統一を一層計る必要があると云ふのである。一九二九年一月二日の「人民の友」には賃銀紹介業について次の如く記してゐる。賃銀紹介業は一八四八年二月二十八日の法令及び一八五二年三月の法令によつて廢止を定められ之と同時に無料紹介事業の設置が準備せられたが其後に於ても賃銀紹介業は主として所謂慈善團體といふが如き假面を被つて存続してゐたが事實は依然として賃銀者の私利を計るを目的としてゐた。之等賃銀者はよく彼等が就職せしめた労働者をこの地位に長く止まらしめず出來得る限りしばしば轉職する様に企てる事が多い。而してかゝる詐欺的賃銀者が最も活動してゐるのは食料品工業労働者及家事使用人の周旋業である。之等の者はそれぞれ専門化して居り家政婦、女給其他の使用人等に多い。而して之等周旋業者は周旋料として労働者から月々報酬を徴収し其他種々の名目をつけて無意味な手数料をとり労働者を搾取してゐる。

發聲映畫と音楽士の失業

近時映畫の發達と共に音楽士の刷け口が著しく開けたが最近音楽を演奏する機械的に映畫伴奏のものが使用される様になつた結果之等音楽士の刷け口は閉塞され大多數を失業せしめんとする形勢にある。佛蘭西新聞によれば佛蘭西音楽家聯盟委員會有は最先に種々の對策例へばその會員の發聲映畫製作参加への禁止、外國發聲映畫輸入禁止の陳情等を考慮したが其の後に至つて此の聯盟と佛蘭西の發聲映畫の發明家であり之の主要なる利用者であるゴイモン氏との妥協が成立した。而して一九二八年十二月に協定書つくられ之によれば音楽士に對してその賃銀の外に或る歩合がつけられると云ふのである。又佛蘭西音楽家聯盟の報道によれば亞米利加に於ては既に音楽士に不景氣が襲來しニューヨークには二、〇〇〇人の失業音楽士があり、又そこで就職してゐた佛蘭西人の音楽士は續々歸國して來る。佛蘭西の音楽家は取るべき緊急手段を知り發聲映畫は入場料を低廉にするから一定の活動寫眞館を支配する事を認めてゐる。而して種類の如何を問はず發聲映畫に吹きこんだ演奏を再生産する度毎に演奏者の權利を安全にする法律上の保護を得る事によつて此問題を部分的に解決しやうと努力してゐる。

ゴイモン氏は會見に際して次の如く聲明した。博愛及び正義の理由により發聲映畫の發明が人類を苦しめたり家族の苦痛の原因となつたりすることは到底許さるべき事ではない、又音楽家は此の發明の採用に反對してはならない。何とな

ればかくすることは發明によつて利益を得る権利を有する民衆を失望せしむることになるから。

このゴーマン氏の意見によれば發聲映畫の採用は先づ音楽士の大多数の失業をもたらしたる後音楽士の厳格なる選擇が行はれて次第に眞の音楽家でない音楽士を減らすであらう。

地方事情

昭和三年度新潟縣出身 女工紹介願末

東京地方職業紹介事務局
女工紹介の進捗は決して新しいものではないが昭和三年十二月から翌昭和四年一月に亘り新潟縣出身女工の紹介實施の直接の動機は左に掲ぐる屢次の會合協議に發端されたものと見做す事が出来るやう。

一、昭和二年八月三日(於上田市)長野、新潟、山梨三縣下紹介事務局研究會。
二、昭和三年九月五日(於富局)女工紹介に關する打合せ會。
三、同年九月十六日(於前橋市)女工紹介に關する協議會。
四、同年十月九日(於新潟縣)打合せ會。
五、同年十一月二十五日(於新潟縣)工場懇談會。
此の間、昭和三年五月内務大臣より女工及婦人の職業紹介事業改善に關する諮問があり之に對して職業紹介委員會は之が具體的方案に關する答申を

したが本實施要領は大體その答申の方針に準據したものである。

求職者の受付區域は新潟縣下全圖に亘るも主として現に職業紹介所の設置ある市町村を中核として之に隣接せる町村出身の求職者をも受付紹介する事とした。今實際進捗の實施に際して特別の活動を開始した紹介所及求職受付區域を示せば次の通りとなる。

紹介所名	受付區域
新潟縣社會事業協會	西頸城郡出身女工
糸魚川職業紹介所	岩塚村、山田村出身女工
同 岩塚職業紹介所	南越前町出身女工
南越前町職業紹介所	田雲崎町及隣接地域出身女工
出雲崎町職業紹介所	堀之内町及隣接地域出身女工
堀之内町職業紹介所	寺泊町及隣接地域出身女工
寺泊町職業紹介所	以上六ヶ所以外實際求職者の受付紹介はなされずしも専ら聯絡の中核となり情報交換事務の爲めに歳末年頭の休暇を通じて執務せるは長岡市職業紹介所とす。

求人受付に關しては職業紹介法施行規則第十三條に依る所謂第三次聯絡の手續に依り先づ求人者の受付を爲し當局の日報に登載せられたるものと聯絡手續に依らず専ら施行規則第十條に依り直接遠隔地間の求人受付を爲し之に紹介幹線をなせるものとに分けることが出来る。

前者は前橋市職業紹介所の受付に係る左記十一工場にして
共同組、日美社、大屋、丸大組、丸六組、井口組、丸

交組、丸ト組、丸交百軒町、丸二組、二重丸組
(右の中丸大組は賃銀不拂の事情に依り紹介中止せる爲該職者數等)

其の中丸大組を除き計十二場とす。
後者は糸魚川以下新潟縣下六職業紹介所に於て直接求人を受け付けたるものにして其の區域は
群馬、埼玉、千葉、長野、愛知、京都、静岡、新潟、福島、兵庫、滋賀、岐阜
の十二府縣下に亘り之が求人數三千八百五十五人に對し供給(紹介)實數二千六百人を算した。

舊曆十二月下旬より本年一月上旬に亘る女工紹介實施期間中尤も煩忙を極めたる活動期間中新潟縣下六職業紹介所關係職員の外或は情報聯絡の爲め或は視察監督指導の爲め新潟縣下に出張せる各關係職員は左の如くである。

新潟縣社會課	衛生社會事業主事	佐々木社會事業主事	池田	田	屬
群馬縣社會課	佐々木社會事業主事補	岸	所	長	
前橋市及同職業紹介所	加藤	理	事	長	
	中	元	囑	託	
	伊	能	囑	託	
	新	井	課	長	

側係員

○東京地方職業紹介事務局
遊 佐 局 長
齋 藤 屬 長
中 原 囑 託
總 務 囑 託

糸魚川	第一回	第二回
職業紹介所	十二月三十一日	一月六日
職業紹介所	十二月三十日	一月四日
同(塚山)	一月三日	一月十日
南越前町	十二月三十日	十二月三十一日
堀之内町	十二月三十一日	一月一日

日(一月八日)し必要なる臨機の處置をなせる一方情報の蒐集形勢の觀察及び父兄會懇談會理事會等の催しある場合は力めて出席し協力事業遂行の援助に當らしめた、十二月三十日に至り局員を糸魚川に増派し特殊煩雜を極めたる西頸城郡の廣域地帯に於ける紹介事務に對し同じく協力援助せしめた、之より先糸魚川には十二月十五日より二十一日に至る間別に局員一名を派し諸準備應援に當らしめた。

活動期間中遊佐局長は十二月三十一日着回し留來一月六日迄各地を巡回し専ら講演及執務状況視察に當つた。

情報通知及其他諸々の打合せ會の爲には電話(長距離)を利用せる外電信を利用した。

電信利用の場合には個有名詞(市町村名、職員名、職業紹介所名)及その他通報用熟語は簡單なる略符を作製し之を各關係職業紹介所及活動職員全般に配布し之が利用に資せしめた。

長岡に集積せし各地情報は必要なるものは直ちに警察に附し各關係局所及職員に發送した。

新潟縣當局よりは桐生、佐々木各社會事業主事池田屬を筆頭に群馬縣當局よりは佐々木社會事業主事補を筆頭に新潟縣下各職業紹介所並に求職者所を區域を分擔巡視し視察督勵及講演等に協力奔走せられた。

前橋市職業紹介所職員全部は縣下各紹介所々在地に駐在し専ら局面好轉に盡力する處ありし一方市當局に於ては新井課長を筆頭に來縣し専ら事業遂行の爲の全幅の活動を爲せる處があつた。

新潟縣下各職業紹介所員は幾んど連日不休の活動

を續け求職區域内に他の有利募集事業者の募集に依る舊弊打破を叫びつゝ各所々屬の囑託員及女工保護組合と密接なる聯絡を保持し雪中大活動を爲した。

求職者の調査希望申告の取極及事業の趣旨徹底の爲に職業紹介所と協力一致して職業紹介所の設置ある町村内に於ける出稼女工をして盡く紹介所の門戸をくゞらしめ募集事業者の手を経て供給する事なからしめんが爲之亦連日不休の活動を續けた。

如上の如き活動の結果得たる結果即ち昭和三年度女工紹介實數の確定せる成績は左の如し。

今供給(紹介)實數を要約すれば左の如し。

イ、第三次聯絡(依規第十三條)
總供給(紹介)實數 七八一名
ロ、直接受付求人に對する分(依規第十條)
總供給(紹介)實數 二、五九〇名

休暇利用商業の實地見習

年末年始は商店方では極めて繁忙な時期であり學校では休暇となるので此の機会を利用して商業の實習を試むるは職業指導上誠に便宜の方法であると考え、早速學校當局と協議を遂げ昭和三年十二月中旬頃より之れが準備に取掛つたのであります。

職業紹介所は先づ兒童を委託する商店を斡旋することになりまして十二月二十日まで大體左記商店の御承諾を得たのであります。

吳服太物商 六 靴物商 六

- 藥種商 一
- 雜貨商 三
- 瀬戸物商 一

以上二十軒の商店に對し見習希望者二十六名に達しました。此れを學級別にすれば高等三年生児童十九名同二年生児童七名であります。此等の児童の多数は三月卒業後は何等かの職業に従事しなければならぬ境遇にあるのであります。且つ又温泉育ち共のまゝであります。珠算の如き學校では可なり自信を持つて居るのであるが實踐に経験の無いことが不安に思はれて居るのであります。従つて社會に活躍せんとする門出に當つて實社會の體験を踏んでみることは恰も實戰の前の進行演習のやうなもので児童をして頗る緊張せしめたのであります。左に其の經過顚末を記さんに

◎送別會

十二月二十六日午前十一時より今回商業實習に從事せんとする二十六名の送別會を兒童主催の下に學校で開かれました。主催者側の開會の挨拶、長南校長の訓示、職業紹介所秋野書記其他石川、金子兩先生よりも懇切なる送辭を呈されました。其他児童の演説は送る者送らるゝ者凡てが眞摯でありました。而して零時半盛會裡に閉會致しました。

◎愈々見習へ出發

十二月二十八日此日學校の終業日であります。依つて同日午後二時の放課後より學級担任教師並に職業紹介所員先導して夫れ／＼商店に兒童を連行致しました。商店側でも俄か香頭の出來を遅しと待つて居られました。其日より早速居成りに備いた

者もあり翌二十九日から来る約束で一旦歸宅されたるもあり兎に角盛な意氣込であります。

◎報告會

實習引揚げ期日は一月四日の豫定でありましたが商店側の都合で六日迄まで備いて居つた者もありります。兎に角滞りなく該計畫を遂行したものであります。兎に角滞りなく該計畫を遂行したものであります。兎に角滞りなく該計畫を遂行したものであります。兎に角滞りなく該計畫を遂行したものであります。

- 高等科三年甲組 高橋 豊吉
- 同 井上 健吾
- 同 齋藤 敬吉
- 同 阿部 信一
- 同 二年乙組 五十嵐 一郎

今兒童の發表した感想を綜合して考ふるに左の諸點にあつたやうに思はれます。一、机上の學問と實際とは甚しく異なる處があると言ふことを聞かされて居りました。二、客を賣上高の多寡に依つて其の待遇を二、三にすることは悪いことだと思ひました。三、商品は陳列式に改めた方が有利であると思ひました。四、掛買は非常に不利益であるに拘らず在郷のお客に掛買の多いのが不思議に思ひました。五、心配した珠算が案外役に立ちました。

◎商店主との懇談會

一月二十三日午後七時より朝陽高等小學校裁縫室に於て商店主側との懇談會を催しました。出席者は商店主側より十二名實業團體書記、職業紹介所員、學校職員全部であります。先づ長南校長より開會の挨拶ありましたが其他は一切形式上の辭禮を廢しして談笑の中に意見を交換することに致しま

した、斯る計畫は始めての試みでありましたが商店主側も學校職員も共に何等の窮屈もなく極めてフランクに懇談を遂げられましたことは双方の期待が期せずして一致された結果であると考えられるので私共は出席諸氏の誠意と熱情に感謝の意を表せざるを得ないのであります。今左に商店主側の發表された意見を摘記致しますれば

1. 珠算が實際の役に立つたこと、店員にも負けない位練習されたことは意外でありました。
2. 一般に眞面目で氣備きのあつたこと萬事に心づいて居る向がありませんでした。
3. 云ひつけを待たずに自分の仕事を見つけてやつて居りました。
4. 氣備きあるといふわけではありませんが『なり得る』素質は確かにありました。
5. 『仕事の邪魔になるやうなことはありませんでしたか』と校長さんよりの間に對して其の反對に大に助けられました。
6. 禮儀作法が良かった。
7. 見習生の爲め店員の方も刺戟されて非常に好い結果を得ました。
8. 十二月二十九日からでは少し過ぎますからもつと前からお借りすることは出来ませうか。
9. 二年生よりは三年生の方が良かったやうに思ひます。
10. 復命をしながらつた者もありました。
11. 言葉遣は一般には良かったやうであります。中には『ウン』と云ふ返事をする方もあつた件

し二、三日後には直りました。

12. 校長さんから實際に役立つ小供を作り度いと考へて居りますので時々珠算練習會をやつて居ります。そんな時には店員の方を飛入さして刺戟を與へて下さる譯には行きませうまいか。至極賛成であります。各店主側の意見は以上の諸點にあつたやうに思ひます。従来は學校當局が實業家諸君と膝を交へて懇談する機會など殆んどなかつたのですが今回調らざる兩者の接觸を見るに至りましたことは誠に結構なことであると思ひます。茶菓の饗應などありまして一同談話を盡されて歸宅されましたのは九時半頃でありました。

雑録

職業紹介所設置

△管轄別	東京地方職業紹介事務所
名	代々幡町職業紹介所
位	東京府豊多摩郡代々幡町字代々木四九七
△管轄別	一般紹介
取扱種別	一般紹介
經營主體	代々幡町
認可月日	四月十五日
△管轄別	大阪地方職業紹介事務所
名	姫路市職業紹介所
位	兵庫縣姫路市北條口一三六
取扱種別	一般紹介

職業紹介事務所打合せ懇談會及其他

經營主體	姫路市
認可月日	四月十三日
△管轄別	福岡地方職業紹介事務所
名	飯塚町職業紹介所
位	福岡縣飯塚町一一九一
取扱種別	一般紹介
經營主體	飯塚町
認可月日	四月八日
△管轄別	福岡縣社會事業協會伊田職業紹介所
名	福岡縣田川郡伊田町字日ノ出町三、二〇六
取扱種別	一般紹介
經營主體	福岡縣社會事業協會
認可月日	四月八日
△管轄別	關西地方職業紹介事務所打合せ會
日時	四月十五日
主	廣島市
會	廣島市役所市會議事堂
出席者	四十五名
神戶市以西並四國各職業紹介所員並、中央職業紹介事務局有賀園、大阪地方職業紹介事務局齊藤局長、同福岡縣、廣島縣玉置社會課長、有地局、川瀨廣島市長、伊藤、佐野助役、中邑學務課長等。	
協議事項	尼崎市提出
一、公設職業紹介所の取扱ひたる就職者は一般に	

永続性を缺く許あり之れが永続につき良案なきや。

一、就職者の身上調査に関する件。

一、少年職業紹介上小學校との聯絡方法に就て。

一、就職後に於ける指導保護方法如何

一、卒業児童就職後の保護及指導に關し各所の状況承りたし。

一、聯絡小學校職業紹介所との聯絡状況如何。

一、少年職業指導に適切なる「フィルム」を中央又は地方職業紹介事務局に設備し巡回映寫を乞ふべき件。

一、本年卒業の少年職業紹介の状況(各地方共)具體的に承り度。

一、戸籍又は寄留に關する手数料免除方申請の件。

一、職業紹介所員職制に關する具體案研究の件。

一、戸内使用人女中の雇傭條件改善に關し雇傭法案制定の件。

一、少年店員及女中の賃給調節に關する件。

一、職業紹介所の發展を期する爲め紹介法施行令第二條但書の削除並に同條第一號に設置費を加ふるの必要なきや。

一、現行規定の諸報告類を改正し以て事務の簡易

神戶市提出

米子市提出

徳島市提出

徳島市提出

徳島市提出

徳島市提出

徳島市提出

省時を謀ること。

一、工場法を適用せざる工場及戸内使用の婦人の保護上更に考慮すべき事項なきや。

一、職業紹介所の能率を増進せしむる爲め紹介所に關する制度並に所員待遇及施設につき考究すべき事項なきか。

九龍市職業紹介委員會議

九龍市に於ては三月二十六日委員八名を招集し協議をなしたるが諮問並答申事項左の如し。

一、諮問並答申事項

イ、求人及求職者の開拓並調査の件

答申 求人及求職者の開拓に就ては職業紹介事務局及同委員は各自關係深き方面にて求人並求職者を調査し精々就職に轉換の勞を執り同時に漏れなく職業紹介所に登録をなさしむること。

ロ、少年職業紹介指導並に就職後輔導に關して關係方面と聯絡調節を圖ること。

答申 少年職業紹介指導並輔導に關しては職業紹介所の聯絡小學校と特に密接なる關係を有するが故に聯絡調節を圖り又當地の實狀に照して兒童の父兄に對し好機會を得て職業觀念の普及を計ること。

二、當市内小學校を卒業したる兒童は本市にて就職するを餘り傾向あり且求人口多からざるを以て都會地にて求人口を開拓をなし少年職業紹介並指導に盡力すること。

廣島市提出

廣島市提出

廣島市提出

廣島市提出

廣島市提出

廣島市提出

廣島市提出

廣島市提出

廣島市提出

廣島市提出

大阪市職業紹介委員會議

一、一般職業部會

昭和三年十月二十五日「本市ニ於ケル公營職業紹介事業ノ普及並ニ之ヲ經營上施設改善ヲ要スル事項」の諮問が發せられた。之れに對して昭和三年十月二十五日一般職業部會を中央職業紹介所に開催して審議したが更に昭和四年二月五日午前十時第二回部會を同所に開いて左記の通り答申事項を決定し午後二時閉會當日の出席者は會社方面からは長谷川汽車會社社長、小畑日本ベイント會社社長、田中住友製鋼所支那人、竹原戸畑物木津川工場長、中山太陽堂主、村木大阪機械工作所社長、阪部商會主、労働組合側からは川村、八木等の諸氏であつて市側からは見玉助役、山口社會部長等であつた。

答申事項

一、公營職業紹介所有力ナル雇傭上トノ關係ヲ擴充スル爲メ、時々雇傭主懇談會(大阪市職業紹介委員ナ含ム)ヲ開催シ、或ハ企業主會合(例ヘハ工業懇談會等)ノ諸機會ヲ利用スル等、適當ナル方法ヲ講ジ以テ公營職業紹介事業ノ意義本質ヲ開明スルニ努ムルコト。

二、公營職業紹介所ノ紹介ニ依リ就職者ヲ多數使用スル會社工場等ニ在リテハ、就職者ヲ指導授助スヘキ者ヲ雇傭主ト協議ノ上選定委嘱シ雇傭主ヲシテ紹介所利用上ノ便宜ヲ得セシムルノ途ヲ開クコト。

三、公營職業紹介所ハ其ノ求職者ニ付、技術試験其ノ他適當ノ方法ニ依リ制定ナ行フト共ニ、求

職者ヲシテ公正ナル雇傭條件ヲ得セシムルニ努ムルコト。

二、少年部會

昭和四年三月八日中央職業紹介所小會議室に於て書記少年部會が開催された。別段の諮問事項は無かつたが當日は主として

一、昭和三年度中の少年職業指導事業の經過に關する件

二、大阪市に於ける少年職業指導機關に關する件

等に就いて懇談を交へた。第一項に就ては松村中央所長より詳細説明した。第二項に就ては事業の徹底を期する爲めには一層指導機關の充實を必要とする意見が多數であつた。尙三橋委員より大日本職業指導協會主催の第一回全國職業指導協會狀況の報告あり又近畿府縣の職業指導協議會の件等を協議し午後五時閉會した。當日の出席委員は小學校より三橋委員を始め泉尾第一、第一西野田、市回第五、今宮第五及森ノ宮の各校長であつた。市よりは見玉助役、山口社會部長、高木保護課長等で合計十三名であつた。

三、職業紹介委員總會

昭和四年三月二十七日午前十時大阪市職業紹介委員第二回總會を中央公會堂に開催した。當日は別段の諮問事項は出て居ないが一ヶ年の答申事項全部を印刷配布して其各部會の活動狀況を明かにし見玉助役の挨拶があつて意見の交換に移つた。主なる意見は失業防止問題、内職問題等であつて二時間閉會した。當日の出席者は委員、市設職業紹介所長約五十名であつた。

神戸市に於ける就職者懇談會狀況

三月二十三日午後一時より神戸市立中央職業紹介所會議室に於て開會し出席者二十八名あり。

一、開會の辭 社會課長に代りて諸方中央職業紹介所長挨拶を述べた。

一、就職者勤続狀況報告 諸方中央職業紹介所所長「要旨」昨年四月二十九日就職勤続者選考式以後に於ける概況より更に今日迄の就職者勤続狀況を述べ併せて就職後に於ける所謂アフメケヤの問題に付「昭生會」創立に關する願末を報告し職業紹介所が就職者に對し父なり母となつて指導並に保護の爲めに盡さんとする旨を述べた。

一、獎勵の辭

イ、大阪地方職業紹介事務局受後囑託

現時の財界の徹底的なる不況を説き能率増進の要を高潮し女子の通有的なる缺陷を指摘し仕事に對し俊敏なる頭腦の働を要望す。

ロ、望月神戸幼稚園長

一、晴明なる心持

二、愛敬

三、機智

四、誠實

の四項目を掲げて環境に因る變轉を棄切る指針となし現代社會に於ける職業婦人の就職難を例示的に説明し職業紹介所に依頼せよ併して相談せよと述べた。

一、協議事項

左の三件に付き諸方中央所長より簡單なる説明ありて異議なく原案可決。

一、昭生會組織の件

二、會則制定の件

三、役員詮衡の件

一、懇談

一、餘興

筑前琵琶 本能寺 後藤舟水

河内の宿 藤部船水

後藤舟水

三月二十三日午後七時より中央會議室に於て開會出席者三十名。

一、開會の辭 木村神戸市社會課長

一、就職者の勤続狀況報告 諸方中央職業紹介所

一、協議

イ、昭生會組織の件

所長其の賛否を語り滿場異議なく可決

ロ、昭生會々則制定の件

所長より昭生會と命名せし理由並に第三條第四條第五條第六條第八條第十三條及第十四條につき簡單なる説明あり

ハ、昭生會役員詮衡の件

一、獎勵の辭 神戸市職業紹介委員堤良明氏

如何なる職業も誠心誠意自己の全精神を其の仕事に傾注するならば其の仕事に對し自ら興味を湧き従つて種々な苦痛は除去され自己を強にし無にして人の命ずる所に從ひ誠心誠意働き得ることとなり其處に一つの眞理ありと信ずると述べた。

一、餘興

薩摩琵琶 白虎隊 藏本司水

城山岡

一、懇談

一、閉会の辭 木村神戸市社会課長

三月二十四日午後一時より神戸市橋小學校に於て開催出席者二百名。

一、閉会の辭 木村神戸市社会課長に代り緒方中央職業紹介所長挨拶を述べ、選奨規定の説明並に希望を述べ。

一、就職者勤続状況報告 緒方中央職業紹介所長

大なる理想を抱き誠實勤勉低き地位より一歩一歩理想に近付かんとしつゝある給仕、職業に熱心なれ共仕事のため健康を害したる洋服見習職人に關する實話を語りて保健に留意すべき旨を力説す。

一、協議事項 左の三件に付き緒方中央職業紹介所長より簡單なる説明ありて可決。

一、昭生會組織の件 二、會則制定の件 三、役員改選の件

一、餘興 筑前琵琶及劇 常陸丸 西村江水 西郷隆盛 後藤舟水

一、閉会の辭 緒方中央職業紹介所長

三月二十四日午後六時半より神戸市橋小學校に於て開催出席者二百三十名。

一、閉会の辭 緒方中央職業紹介所長

一、就職者勤続状況報告 緒方中央職業紹介所長

一、閉会の辭 大阪地方職業紹介事務所田島

一、協議事項 一、昭生會役員改選の件 二、昭生會々則制定の件 三、昭生會役員改選の件 右の三項異議なく可決。

一、餘興 薩摩琵琶 常陸丸 蔵本河水 白虎隊 同

一、閉会の辭 緒方中央職業紹介所長

第二回求職少年父兄會 大阪中央職業紹介所

日 昭和四年三月二十八日午後七時

場 所 大阪市立中央職業紹介所講堂

主 催 大阪市立中央職業紹介所少年部

来賓 齊藤大阪地方職業紹介事務所長

出席者 就職未決定児童の父兄約百名

一、挨拶 二、事業概況 三、中央職業紹介所概況 四、少年部概況 五、少年の需要と供給 六、紹介上の打合 七、閉會

先づ松村所長は挨拶と當所事業概況について述べ、次いで齊藤局長は公益紹介所の機能と少年の就職問題に關する講話あり引き續いて少年部職員主任は少年部の概況を説明して少年の需要と供給に及び給仕希望と職見習希望との關係を述べし終つて就職に關する諸般の打ち合せに移り熱誠的に質問の解答をなし九時半散會した。

外務員志望者座談會 大阪市立中央職業紹介所

大阪中央職業紹介所給料生活者紹介部に於て就職斡旋の新しい方法の一として外務員志望者座談會を三月六日午後二時から同所會議室で開催した。出席者は主催より日本生命社員二名と求職者十数名とであつた。

先づ給料生活者紹介部部長より挨拶があり次いで同社員より外務員の資格、心得、外交の方法現在の外交員の状態等に就き詳細なる話あり。此れに對して出席者より多くの質問があつたが社員

は懇切に一々解答した。求職者の外務員に對する疑問は大體本會に於て了解された。尙本會出席者及其の宣傳により多數の外務員志望者を得會社に六名紹介したる外各方面に紹介した。會社には今日五名の勤続者を得たが、會社は牛後後此等就職者の勤続状態に就き詳細なる報告を中央職業紹介所に寄すこととなつて居る。此の座談會は始めての試みであつたが豫期以上の良成績を挙げたものと云わなければならぬ。

職業紹介所職員異動

三月十九日 書記 小島 雅夫

三月二十八日 蓮池 辨 同

三月二十九日 視學 磯貝 謙 同

三月三十日 書記 小澤 隆 同

同日 書記 黒川 藤吉 同

同日 書記 黒川 藤吉 同

同日 書記 黒川 藤吉 同

同日 書記 黒川 藤吉 同

同日 書記 黒川 藤吉 同

同日 書記 黒川 藤吉 同

同日 書記 黒川 藤吉 同

同日 書記 黒川 藤吉 同

同日 書記 黒川 藤吉 同

同日 書記 黒川 藤吉 同

同日 書記 黒川 藤吉 同

先づ松村所長は給料生活者紹介部事業の概況を述べ卒業生就職状況に入りては最近高女卒業生の社會進出につき相互に意見を交換し次いで學校と紹介所相互間の聯絡方法に關し座談を進めた。本會出席者相互の意見を綜合して見ると結局理想としては學校は教育方面のみ力を用ひ就職方面の斡旋は職業紹介所に委すべきであるが現在の過度期に於ては學校と紹介所は一層聯絡を緊密すべきことを申合せて午後五時閉會した。

職業紹介所職員異動

三月十九日 書記 小島 雅夫

三月二十八日 蓮池 辨 同

三月二十九日 視學 磯貝 謙 同

三月三十日 書記 小澤 隆 同

同日 書記 黒川 藤吉 同

同日 書記 黒川 藤吉 同

同日 書記 黒川 藤吉 同

同日 書記 黒川 藤吉 同

同日 書記 黒川 藤吉 同

同日 書記 黒川 藤吉 同

同日 書記 黒川 藤吉 同

同日 書記 黒川 藤吉 同

同日 書記 黒川 藤吉 同

同日 書記 黒川 藤吉 同

同日 書記 黒川 藤吉 同

新舞鶴町職業紹介所長(専)就任 佐々木 研之亮

三月三十日 新舞鶴町職業紹介所長(専)兼任 佐々木 研之亮

三月三十一日 書記 佐藤 未 榮

新舞鶴町職業紹介所長(専)就任 書記 田村 清 藏

新舞鶴町職業紹介所職員(専)就任 書記 田村 清 藏

同 書記 田村 清 藏

同 書記 田村 清 藏

同 書記 田村 清 藏

同 書記 田村 清 藏

同 書記 田村 清 藏

同 書記 田村 清 藏

同 書記 田村 清 藏

同 書記 田村 清 藏

昭和四年三月職業別職業紹介月報

Table with columns for industry categories (e.g., 工業, 土木建築, 商業, 農業, 水産, 通信運輸, 戶内使) and rows for job types (e.g., 1. 製絲, 2. 紡織, 3. 染織, etc.). It includes sub-columns for '求人' (job seekers), '求職者' (job seekers), and '就職者' (employed), with further breakdowns by gender and count.

Vertical text columns providing details of job introductions, including names of individuals (e.g., 山田久次郎, 高木辰蔵), dates (e.g., 四月一日, 四月八日), and specific roles or positions within various organizations.

大阪地方職業紹介事務局管内 職業紹介所別職業紹介月報 (續)
昭和四年三月分

職業紹介所別	求人数			求職者数						紹介状交付数			就職者数			
	男	女	計	登録数		再来数		男	女	計	男	女	計	男	女	計
				男	女	男	女									
香川 高松市職業紹介所 丸龜市職業紹介所 小計	158	154	312	68	98	166	—	—	—	30	90	120	28	70	98	
愛媛 松山市職業紹介所 愛媛支部職業紹介所 宇和島市職業紹介所 今治市職業紹介所 三津濱町職業紹介所 八幡町職業紹介所 大洲市職業紹介所 小計	115	89	204	113	72	185	8	1	9	54	56	110	39	43	82	
高知 高知市職業紹介所 小計	176	91	267	147	118	265	2	10	12	64	66	130	23	27	50	
大阪地方合計	14,837	7,724	22,561	20,561	5,056	25,617	10,648	1,191	11,839	8,895	3,763	12,658	4,444	2,122	6,566	

福岡地方職業紹介事務局管内 職業紹介所別職業紹介月報 (二十一箇所)
昭和四年三月分

職業紹介所別	求人数			求職者数						紹介状交付数			就職者数			
	男	女	計	登録数		再来数		男	女	計	男	女	計	男	女	計
				男	女	男	女									
山口 下関市職業紹介所 和布刈市職業紹介所 小計	146	68	214	143	51	194	24	8	32	99	33	132	73	27	100	
福岡 福岡市職業紹介所 小計	508	304	812	341	175	516	107	36	143	153	158	311	69	70	139	
長崎 長崎市職業紹介所 佐世市職業紹介所 小計	344	133	477	229	94	323	101	18	119	148	62	210	66	27	93	
大分 別府市職業紹介所 小計	150	155	305	64	90	154	31	19	50	69	101	170	38	48	86	
佐賀 佐賀市職業紹介所 小計	169	219	388	123	275	398	47	95	142	103	351	454	51	180	231	
熊本 熊本市職業紹介所 小計	247	202	449	315	221	536	77	48	125	135	158	293	46	66	112	
宮崎 宮崎市職業紹介所 小計	187	50	237	138	42	180	27	7	34	83	25	108	43	21	64	
鹿児島 鹿児島市職業紹介所 小計	78	172	250	104	137	241	15	5	20	36	113	149	19	100	119	
福岡地方合計	4,617	2,141	6,758	3,768	1,585	5,353	678	308	986	2,238	1,309	3,547	1,116	739	1,855	

大阪地方職業紹介事務局管内 職業紹介所別職業紹介月報 (五十五箇所)
昭和四年三月分

職業紹介所別	求人数			求職者数						紹介状交付数			就職者数			
	男	女	計	登録数		再来数		男	女	計	男	女	計	男	女	計
				男	女	男	女									
大阪 大阪市中央職業紹介所 大阪市九條職業紹介所 大阪市港職業紹介所 大阪市西野田職業紹介所 大阪市大塚六丁目職業紹介所 小計	1,536	603	2,139	2,623	586	3,209	1,724	211	1,945	733	353	1,086	372	168	540	
京都 京都市中央職業紹介所 京都市七條職業紹介所 新舞鶴町職業紹介所 伏見町職業紹介所 小計	818	837	1,655	995	320	1,315	772	68	840	540	278	818	182	98	280	
兵庫 神戸市中央職業紹介所 神戸市春日野職業紹介所 神戸市林田職業紹介所 神戸市湊川職業紹介所 神戸市西宮市職業紹介所 西宮市職業紹介所 高砂市職業紹介所 小計	1,715	325	2,040	1,997	338	2,335	677	46	723	1,296	211	1,507	513	54	567	
奈良 奈良市職業紹介所 小計	110	54	164	37	22	59	11	6	17	24	16	40	18	10	28	
滋賀 大津市職業紹介所 小計	193	37	230	50	7	57	26	2	28	50	6	56	22	1	23	
鳥取 米子市職業紹介所 小計	132	63	195	56	34	90	52	19	71	34	39	73	21	21	42	
島根 松江市職業紹介所 小計	73	47	120	83	33	116	20	5	25	39	23	62	16	17	33	
岡山 岡山市職業紹介所 岡山市西大寺町職業紹介所 岡山市支那職業紹介所 小計	318	186	504	232	100	332	82	31	113	155	91	246	107	50	157	
広島 広島市中央職業紹介所 広島市東区職業紹介所 広島市商工會議所職業紹介所 尾道市職業紹介所 安芸市職業紹介所 福山市職業紹介所 小計	240	140	380	171	49	220	47	2	49	125	43	168	49	14	63	
徳島 徳島市職業紹介所 小計	349	318	667	317	168	485	157	52	209	328	245	573	84	123	207	

露光量違いの為重複撮影

昭和四年三月賃銀概況 (商工省調査)

本月ニ於ケル十三都市賃銀指数ハ總平均 102.4 ニシテ之ヲ前月ノ 102.0 ニ比較スレバ四厘ノ昂騰ニ當リ調査種類五十二種
 中前月ニ比シ昂騰セルモノ十七種、低下セルモノ十四種、保合ノモノ二十一種ナリ尙本月ノ總平均ヲ前年同月ニ比較スレ
 トキハ三厘ノ昂騰ニ當ル。而シテ之ヲ十二分類別ニ示セハ次ノ如シ

業 種	都 市 別	東 京	大 阪	神 戸	京 都	名 古 屋	横 濱	廣 島	金 澤	仙 臺	小 樽	福 岡	新 潟	高 知	平 均	指 数				
																平 均	前 月 均	前 年 同 月 均		
1	製 絲 女 工	日 給	0.99	—	1.10	1.13	0.72	—	0.95	0.95	0.95	—	—	—	0.80	0.95	98	98	86	
2	繅 絲 紡 績 女 工	日 給	1.49	1.21	1.56	1.18	1.68	—	1.16	1.17	.92	—	1.13	1.10	—	1.20	111	110	104	
3	絹 織 女 工	日 給	1.04	—	—	.85	1.05	—	—	.90	.65	—	—	—	—	.88	101	104	98	
4	絹 力 織 女 工	日 給	.85	1.20	1.85	1.20	1.20	—	.71	.80	.80	—	1.31	.55	.53	1.00	102	104	108	
5	絹 手 織 女 工	日 給	1.69	—	—	1.50	.83	—	—	.80	1.00	—	.85	—	.68	1.05	98	100	104	
6	莫 大 小 編 男 工	日 給	2.38	2.00	1.80	1.80	1.50	1.50	1.38	—	—	1.30	—	—	1.70	1.70	105	99	100	
7	莫 大 小 編 女 工	日 給	1.98	.98	1.05	1.10	.50	.80	.64	—	—	.69	—	—	.75	.94	113	106	96	
8	旋 盤 工	日 給	2.44	2.25	2.16	2.70	3.20	2.19	2.97	1.80	2.10	2.33	1.77	1.90	2.30	2.32	100	101	102	
9	仕 上 工	日 給	2.60	2.50	2.20	2.60	3.15	2.14	3.17	1.90	2.10	2.28	1.92	1.90	2.20	2.36	101	102	103	
10	鑄 造 工	日 給	2.54	3.44	2.13	2.70	3.37	2.22	2.92	1.80	2.10	2.20	1.90	1.90	2.00	2.40	108	107	105	
11	鍛 冶 工	日 給	2.50	1.80	2.22	2.70	4.00	2.02	2.59	2.20	2.10	2.20	1.82	1.80	2.50	2.34	107	107	107	
12	木 器 工	日 給	2.89	2.25	2.11	2.70	3.17	2.29	2.99	2.50	2.50	2.40	2.30	2.00	2.20	2.48	107	105	105	
13	陶 器 工	日 給	1.77	1.90	1.50	1.90	1.97	3.50	—	1.00	1.80	—	2.50	—	1.50	1.93	97	97	99	
14	硝 子 工	日 給	2.80	2.30	1.89	—	2.00	2.55	2.30	1.90	2.50	3.00	2.00	1.50	1.55	2.19	114	107	106	
15	セメント製造工	日 給	3.12	1.65	2.40	—	1.50	—	—	—	—	—	—	—	1.61	2.06	100	98	99	
16	煉 瓦 工	日 給	1.61	2.30	1.23	1.70	1.50	—	—	1.60	2.20	—	1.95	—	—	1.76	93	92	109	
17	瓦 工	日 給	1.99	—	1.60	2.50	—	—	1.80	1.35	1.60	2.50	—	1.80	—	1.40	1.84	91	90	97
18	製 藥 工	日 給	1.39	1.58	2.00	—	—	—	—	—	—	—	—	1.50	—	1.62	112	112	112	
19	機 械 工	日 給	1.70	1.30	1.30	—	1.80	—	1.51	1.00	—	—	—	1.55	—	1.45	84	85	83	
20	機 械 工	日 給	.85	.70	.70	—	.80	—	.77	.40	—	—	—	.50	—	.67	87	85	87	
21	榨 油 工	日 給	1.98	1.78	1.90	—	1.85	2.15	1.80	2.40	1.20	2.50	2.00	—	1.70	1.93	102	103	99	
22	和 紙 工	日 給	1.50	—	1.45	—	—	—	—	—	—	1.60	—	—	1.50	1.51	113	113	111	
23	洋 紙 工	日 給	1.88	1.55	1.57	1.88	—	—	1.82	—	—	—	—	1.60	—	1.72	107	107	106	
24	洋 紙 工	日 給	3.24	2.00	3.76	—	—	—	1.48	—	—	—	—	—	—	2.37	98	100	96	
25	製 粉 工	日 給	1.89	1.81	1.68	—	2.25	2.23	—	—	1.90	1.91	—	1.30	—	1.87	113	112	111	
26	清 酒 工	日 給	2.50	1.18	1.95	—	2.20	—	1.95	2.82	1.93	1.45	1.64	2.00	1.50	1.92	96	96	99	
27	醬 油 工	日 給	2.50	2.50	1.47	1.67	2.50	2.25	1.82	1.43	1.93	1.75	1.23	1.50	1.70	1.87	115	115	113	
28	糖 工	日 給	2.39	1.99	2.37	—	2.02	—	—	—	—	1.80	—	—	—	2.11	122	124	114	
29	菓 子 工	日 給	1.72	1.47	1.92	2.00	1.25	1.50	1.25	1.50	1.50	1.70	1.33	1.50	1.20	1.53	93	94	97	
30	罐 頭 工	日 給	1.84	1.82	—	1.54	—	1.68	1.40	—	—	—	—	—	—	1.66	97	98	95	
31	洋 服 工	日 給	3.50	3.00	2.25	3.80	2.50	2.50	3.00	1.80	2.50	2.05	2.00	1.67	2.00	2.51	101	97	102	
32	靴 工	日 給	3.55	2.50	2.75	3.50	2.00	2.85	2.50	2.00	2.00	2.25	1.80	1.80	1.40	2.30	105	103	106	
33	下 駄 工	日 給	2.30	2.30	2.10	1.75	2.20	1.65	1.45	1.65	1.60	1.70	2.20	1.50	1.60	1.85	95	96	93	
34	大 工	日 給	3.10	3.35	3.05	3.20	3.00	3.50	2.65	2.50	2.75	2.80	2.50	2.20	2.00	2.82	99	99	100	
35	左 官 工	日 給	3.67	3.50	3.40	3.30	3.00	3.50	3.20	2.50	3.50	3.50	3.00	2.60	2.00	3.13	105	105	105	
36	石 工	日 給	4.03	3.95	4.10	3.50	3.50	3.80	2.95	2.50	3.00	3.80	3.00	2.50	2.00	3.28	97	97	99	
37	煉 瓦 工	日 給	3.57	3.50	3.00	3.40	3.50	3.80	2.90	3.00	3.50	3.50	3.00	2.50	2.30	3.19	97	95	96	
38	瓦 工	日 給	3.80	4.50	3.65	3.30	4.50	3.60	3.00	2.80	2.50	3.50	3.00	2.80	2.50	3.34	100	100	100	
39	ベ ン 工	日 給	3.00	3.00	3.25	3.00	2.50	3.50	2.80	2.50	2.50	2.80	2.70	2.20	2.50	2.79	108	108	109	
40	製 材 工	日 給	2.90	2.50	2.55	2.60	1.60	2.95	2.30	2.20	2.00	2.30	2.50	1.60	1.40	2.26	98	99	100	
41	指 物 工	日 給	2.75	3.00	2.50	2.70	2.50	3.00	1.80	1.50	2.20	2.50	2.20	1.80	2.00	2.34	96	96	98	
42	漆 工	日 給	3.00	3.00	2.50	2.80	1.40	2.00	1.15	2.00	1.80	2.00	2.30	1.50	1.68	2.09	108	108	109	
43	製 網 工	日 給	1.45	1.99	1.64	—	1.50	—	—	—	—	—	—	1.35	1.50	1.57	108	108	112	
44	墨 工	日 給	3.37	3.20	2.25	3.20	2.70	3.50	2.20	2.50	2.20	2.70	2.30	1.40	1.80	2.56	106	106	104	
45	活 版 工	日 給	3.27	2.58	2.58	2.80	2.50	3.10	3.15	2.00	2.00	2.00	1.65	1.90	1.80	2.41	114	114	110	
46	製 本 工	日 給	2.76	2.30	2.32	2.70	1.50	2.65	1.91	1.90	1.80	2.00	1.80	1.50	2.00	2.09	105	107	103	
47	仲 工	日 給	2.91	2.40	2.60	2.90	2.00	3.00	2.50	1.95	2.80	2.20	1.60	1.10	2.00	2.30	89	87	91	
48	日 工	日 給	2.07	1.90	2.00	2.30	2.40	2.00	1.80	1.65	2.00	1.80	2.20	1.80	1.50	1.96	93	93	94	
49	日 工	日 給	1.17	1.00	1.20	1.00	1.20	1.20	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	.90	.65	1.02	94	94	98	
50	漁 夫	日 給	2.49	1.75	1.95	—	—	—	1.80	—	—	1.27	—	1.80	1.20	1.75	114.3	113.8	113.5	
51	*下 男	月 給	16.90	24.00	20.00	20.00	18.00	20.00	15.00	10.00	15.00	15.00	14.00	17.00	10.00	16.53	103	102	103	
52	*下 女	月 給	14.30	17.00	15.00	15.00	15.00	13.00	12.00	10.00	9.00	10.00	12.00	10.00	8.00	12.33	105	105	106	

備考 *ハ普通ノ給料月額ヲ示シ食費、手當、其ノ他ノ實物給與ヲ含マズ

昭和四年五月十八日印刷
 昭和四年五月二十日發行

中央職業紹介事務局
 電話丸の内二八六七番
 印刷所 東京市京橋區北橋町九番地
 印刷所 東京市京橋區北橋町九番地
 印刷所 東京市京橋區北橋町九番地

昭和四年三月賃銀概況 (商工省調査)

本月ニ於テ十三都市賃銀指数ノ總平均 102.4 ニシテ之ヲ前月ノ 102.0 ニ比較スレバ四厘ノ増ニ當リ調査種類五十二種
 中前月ニ比シ昂貴セルモノ十七種、低下セルモノ十四種、併合ノモノ二十一種ナリ尙本月ノ總平均ヲ前年同月ニ比較ス
 トキハ三厘ノ昂貴ニ當リ。而シテ之ヲ十二分類ニ示シテ之ヲ次ノ如ク

業 種	都 市 別	指 数																	
		京	阪	神	京	名	横	廣	金	仙	小	福	新	高	平	指 数			
		前	前	前	前	前	前	前	前	前	前	前	前	前	前	前			
		月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月			
1	製 絲 女 工	1.00	1.10	1.13	0.72	—	0.95	0.95	0.95	—	—	—	0.80	0.95	98	98	86		
2	製 絲 清 女 工	1.40	1.21	1.56	1.18	1.65	—	1.16	1.17	0.92	—	1.13	1.10	—	1.20	111	110	104	
3	絹 織 女 工	1.04	—	—	0.85	1.05	—	—	0.90	0.65	—	0.80	—	—	0.88	101	104	98	
4	絹 織 女 工	1.85	1.20	1.85	1.20	1.26	—	0.71	0.80	0.80	—	1.31	0.55	0.53	1.00	102	104	108	
5	絹 織 女 工	1.60	—	—	1.30	0.83	—	—	0.80	1.00	—	0.85	—	0.68	1.05	98	100	104	
6	製 絲 男 工	2.78	2.66	1.80	1.80	1.50	1.50	1.38	—	—	1.20	—	—	1.70	1.70	105	99	100	
7	製 絲 女 工	1.98	0.98	1.05	1.10	0.50	0.64	—	—	0.69	—	—	—	0.75	0.94	113	106	96	
8	製 絲 女 工	2.44	2.25	2.16	2.70	2.30	2.19	2.97	1.80	2.10	2.33	1.77	1.90	2.30	2.32	100	101	102	
9	仕 上 工	2.60	2.50	2.50	2.60	3.15	3.14	3.17	1.90	2.10	2.28	1.92	1.90	2.25	2.36	101	102	103	
10	織 造 工	2.54	3.44	2.13	2.70	3.37	2.22	2.92	1.80	2.10	2.20	1.90	1.90	2.00	2.40	101	107	105	
11	製 治 工	2.50	1.80	2.22	2.70	4.00	2.02	2.50	2.20	2.10	2.20	1.82	1.80	2.30	2.34	107	107	107	
12	木 工	2.80	2.25	2.11	2.70	3.17	2.29	2.90	2.50	2.50	2.40	2.20	2.00	2.20	2.48	107	105	105	
13	附 子 工	1.77	1.50	1.50	1.00	1.97	3.50	—	—	1.00	1.80	—	2.50	—	1.50	1.93	97	97	99
14	附 子 工	2.80	2.50	1.80	—	2.00	2.50	2.30	1.90	2.50	3.00	2.00	1.50	1.55	2.19	114	105	106	
15	附 子 工	3.12	1.65	2.40	—	1.50	—	—	—	—	—	—	—	1.61	2.06	100	98	98	
16	製 瓦 工	1.61	2.20	1.25	1.70	1.50	—	—	1.60	2.20	—	1.95	—	—	1.76	93	92	100	
17	製 瓦 工	1.99	—	1.60	2.50	—	1.80	1.35	1.90	2.50	—	1.80	—	1.40	1.84	91	90	97	
18	製 瓦 工	1.80	1.58	2.00	—	—	—	—	—	—	—	—	1.50	—	1.62	112	112	112	
19	製 瓦 工	1.70	1.30	1.20	—	1.80	—	1.51	1.80	—	—	—	1.55	—	1.45	84	85	83	
20	製 瓦 工	0.85	0.70	0.70	—	0.80	—	0.75	0.40	—	—	—	0.50	—	0.67	87	89	87	
21	製 油 工	1.98	1.78	1.90	—	1.85	2.15	1.80	2.40	1.20	2.50	2.00	—	1.70	1.93	102	103	99	
22	製 油 工	1.50	—	1.45	—	—	—	—	—	—	1.90	—	—	1.50	1.51	113	113	111	
23	製 油 工	1.88	1.55	1.57	1.88	—	—	1.82	—	—	—	—	1.60	—	1.72	107	107	106	
24	製 油 工	3.24	2.00	2.76	—	—	—	1.48	—	—	—	—	—	—	2.37	98	100	96	
25	製 油 工	1.80	1.81	1.68	—	2.25	2.23	—	—	1.20	1.91	—	1.20	—	1.87	113	112	111	
26	製 油 工	2.50	1.18	1.95	—	2.20	—	1.95	2.82	1.51	1.45	1.64	2.00	1.50	1.92	96	96	96	
27	製 油 工	2.50	2.50	1.47	1.31	2.50	2.25	1.82	1.40	1.93	1.75	1.23	1.50	1.70	1.87	115	115	113	
28	製 油 工	2.20	1.99	2.27	—	2.05	—	—	—	—	1.80	—	—	—	2.11	122	121	114	
29	製 油 工	1.72	1.47	1.92	2.60	1.25	1.50	1.25	1.50	1.80	1.70	1.33	1.50	1.20	1.53	93	94	97	
30	製 油 工	1.84	1.82	—	1.94	—	1.68	1.40	—	—	—	—	—	—	1.66	97	98	95	
31	製 油 工	3.50	3.00	2.25	3.80	2.50	2.50	3.00	1.80	2.50	2.05	2.00	1.67	2.00	2.51	101	97	102	
32	製 油 工	2.55	2.50	2.75	3.50	2.00	2.25	2.50	2.00	2.00	2.25	1.80	1.80	1.40	2.30	105	103	106	
33	製 油 工	2.30	2.30	2.10	1.75	2.20	1.65	1.45	1.65	1.60	1.70	2.20	1.50	1.60	1.85	95	96	93	
34	製 油 工	3.10	3.25	2.65	3.20	3.00	3.50	2.65	2.50	2.75	2.80	2.50	2.20	2.40	2.82	99	99	100	
35	製 油 工	3.67	3.50	3.40	3.20	3.00	3.20	3.20	2.50	3.30	3.50	3.00	2.60	2.00	3.13	105	105	105	
36	製 瓦 工	4.93	3.93	4.10	3.50	3.50	3.80	2.95	2.50	3.00	3.80	3.00	2.50	2.00	3.28	97	97	99	
37	製 瓦 工	3.57	3.50	3.90	3.40	3.50	3.80	2.90	3.00	3.70	3.50	3.00	2.50	2.50	3.19	97	95	96	
38	製 瓦 工	3.80	4.50	3.65	3.50	4.50	3.60	3.00	2.80	2.50	3.50	3.00	2.80	2.50	3.34	100	100	100	
39	製 瓦 工	3.00	3.00	3.25	3.00	2.50	3.50	2.80	2.50	2.50	2.80	2.70	2.20	2.50	2.79	103	103	103	
40	製 瓦 工	2.90	2.50	2.55	2.60	1.60	2.05	2.30	2.20	2.00	2.30	2.50	1.60	1.40	2.26	98	90	100	
41	製 瓦 工	2.75	3.00	2.50	2.70	2.50	3.00	1.80	1.50	2.20	2.50	2.20	1.80	2.00	2.34	96	96	98	
42	製 瓦 工	3.00	3.00	2.50	2.80	1.40	2.00	1.15	2.00	1.80	2.00	2.30	1.50	1.68	2.09	103	103	105	
43	製 瓦 工	1.45	1.99	1.64	—	1.50	—	—	—	—	—	—	1.25	1.50	1.57	108	108	112	
44	製 瓦 工	3.27	3.20	2.25	3.20	2.70	3.50	2.20	2.50	2.20	2.70	2.50	1.40	1.80	2.56	106	106	104	
45	製 瓦 工	3.27	2.58	2.58	2.80	2.50	3.10	3.15	2.00	2.00	2.00	1.65	1.90	1.80	2.41	114	114	110	
46	製 瓦 工	2.76	2.30	2.32	2.70	1.50	2.45	1.91	1.90	1.80	2.00	1.80	1.50	2.00	2.09	105	107	103	
47	製 瓦 工	2.91	2.40	2.60	2.90	2.00	3.00	2.50	1.95	2.80	2.20	1.60	1.10	2.00	2.30	89	87	91	
48	製 瓦 工	2.07	1.90	2.00	2.50	2.40	2.00	1.80	1.65	2.00	1.80	2.20	1.80	1.50	1.96	93	93	94	
49	製 瓦 工	3.17	1.00	1.20	1.00	1.20	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	0.90	0.65	1.02	94	94	98	
50	製 瓦 工	2.29	1.75	1.95	—	—	—	1.80	—	—	1.27	—	1.80	1.20	1.75	103	103	103	
51	下 男	16.90	21.00	20.00	20.00	18.00	20.00	15.00	10.00	15.00	15.00	14.00	17.00	10.00	16.53	103	102	103	
52	下 女	14.50	17.00	15.00	15.00	15.00	12.00	12.00	10.00	9.00	10.00	12.00	10.00	8.00	12.33	105	105	106	

備考 * 普通ノ給料月額ヲ示シ食費、手當、其ノ他ノ賃物給與ヲ含マズ

昭和四年五月十八日印刷
 昭和四年五月二十日發行

中央職業紹介事務局
 電話丸の内二八六七番

印刷所 東京市京橋區北横町九番地
 印刷人 西 脇 嘉 市
 印刷所 東京市京橋區北横町九番地
 電話京橋八一三番

終

